

# ふくし ふれあい

## CONTACT WITH WELFARE

2014  
SUMMER  
夏号  
No.60

発行 一般社団法人 熊本県労働者福祉協議会 発行者 上田 淳 編集者 末長 孝 E-mail rofuku@lime.ocn.ne.jp  
http://kumamoto.rofuku.net/  
事務局 熊本市中央区九品寺1丁目17-9 熊本県労働会館内 TEL 096-372-0915 FAX 096-372-0600

2014年度  
第3回  
通常総会

## 連合と連携して非正規労働者を仲間に 新専務理事に末長 孝さんを選任

一般社団法人熊本県労働者福祉協議会（＝県労福協）は、5月16日、ホテル熊本ニュースカイで第3回（第48回）通常総会を開き、代議員や理事など約60人が出席しました。

議長団には阿蘇地区労福協の児玉代議員（写真下の左）ユニオントラベル



熊本の猪塚代議員を選んだ後、上田理事長があいさつしました。

「昨年の設立総会で“連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう”のスローガンと共に、勤労者の暮らしのサポート事業や、福祉運動を担う人材育成と教育、多重債務や格差・貧困の是正を目指す運動、地区労福協の活性化、自治体への要請などを取り組んできた。今総会でも重点課題や継続して取り組む方針案を提案するので、活動の補強意見をお願いしたい。安倍政権が発足して1年半、新自由主義の考えで労働の規制緩和や医療、福祉の改悪などなど、一部の富裕層優先の経済政策を進めている。私たちは連合と連携し、4割近くにのぼる非正規雇用労働者を私たちの輪に取り組む運動を創り出していこう」

続いて来賓として出席した県商工労働局の松岡労働雇用課長と、熊本市農



▲県労福協  
上田理事長



▲県商工労働局  
松岡労働雇用課長



▲熊本市農水商工局  
原山次長



▲議案を提案する  
吉永専務理事

水商工局の原山次長がそれぞれ蒲島知事と幸山市長の祝辞を代読しました。

総会は成立を宣言した後、吉永専務理事が2013年度事業報告と同決算報告を、園田監事が同監査報告をおこない、満場一致でこれらを承認しました。

また、剰余金処分についても一部を福祉基金に繰り入れ、残りを2014年度一般会計に繰り入れる提案がされ、これらも満場一致で承認されました。

### 事業計画、予算など承認

次に吉永専務理事が2014年度事業計画案、同会費案、同予算案などを提案しました（事業計画は2面に掲載）

これに対し八代地区労福協から「地区労福協の再編はなんのためにやるのか、という声が出ているので説明を」と質問が出され、吉永専務理事が「連合の地協再編と共にスタートしたライフサポートセンターを、労福協も一緒になって取り組もうというもの。しかし、地区労福協の歴史はそれぞれ違うので、すぐに再編するのではなく、それぞれ時間をかけて十分議論をしてほしい」と答弁し、事業計画案、会費案、予算案など、すべて承認されました。

続いて一部理事の退任に伴う役員補

選について、友田役員選考委員長が報告し満場一致で承認されました。そして承認された末長理事、中熊理事、島崎監事の3人があいさつしました。

また退任する吉永専務理事と園田監事が思い出を語りながら謝辞を述べました。

引き続き別室で第1回理事会が開かれ、組織の要となる専務理事に末長孝さんが選任され、改めて総会で承認されました（2面に2014年度理事会掲載）

次に「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう」を始めとするスローガンが読み上げられ、これらを採用して通常総会を終わりました。



▲出席した代議員の皆さん

2～3面に関連記事

# 労働者福祉運動を担う人材育成など15項目 地協再編に相応した地区労福協の再編検討始まる

## 2014年度活動の主要課題

### 1. 重点課題の取り組み

- ①勤労者の暮らしにかかるサポート事業の取り組み
- ②労働者福祉運動を担う人材の育成と教育活動の取り組み
- ③多重債務、格差・貧困の是正を目指す取り組み
- ④福祉事業団体の共助拡大・利用促進の取り組み

### 2. 継続的な取り組み

- ①ライフプランセミナー・退職準備セミナーなど、生活応援運動
- ②地区労福協活動の活性化に向けた取り組みと、地協再編への対応
- ③連合との連携強化
- ④退職者・高齢者との連携
- ⑤研修活動の充実
- ⑥勤労者福祉向上に向けた自治体への要請活動の取り組み
- ⑦環境保護、食の安全などの活動
- ⑧災害救援ボランティア組織づくり
- ⑨防災・減災の取り組み
- ⑩熊本県自然災害維持救援会の財産基盤強化の取り組み
- ⑪組織運営、活動の強化と充実に向



▲議案書に目を通す代議員の皆さん

各地区労福協の歴史、取り組み内容等に違いもあることから、期限を区切らず、条件整備が整ったところから再編を目指すこととします。

- |                   |   |                |
|-------------------|---|----------------|
| ①荒尾玉名鹿本地区労働者福祉協議会 | } | 肥後有明地域協議会      |
| ②菊池郡市労働者福祉協議会     |   | 菊池・阿蘇地域協議会     |
| ③阿蘇地区労働者福祉協議会     | } | 熊本地域協議会        |
| ④熊本地区労働者福祉協議会     |   | 天草・宇城・上益城地域協議会 |
| ⑤上益城地区労働者福祉協議会    | } | 県南地域協議会        |
| ⑥宇城地区労働者福祉協議会     |   |                |
| ⑦天草地区労働者福祉協議会     | } | 人吉・球磨地域協議会     |
| ⑧八代地区労働者福祉協議会     |   |                |
| ⑨芦北地区労働者福祉協議会     | } |                |
| ⑩水俣地区労働者福祉協議会     |   |                |
| ⑪人吉球磨地区労働者福祉協議会   |   |                |

### けた取り組み

なお、各地区労福協活動の活性化に向けた取り組みと地協再編の対応については、現状としては、荒尾・玉名地区労働者福祉協議会と鹿本地区労働者福祉協議会は、総会方針に基づき地域協議会と相応するために4回の合併検討委員会で議論を重ね、2014年4月12日(土)に玉名市・「ホテルしらさぎ」で解散・結成大会を開催しました。

今後は地域協議会と連携し「荒尾玉名鹿本地区労働者福祉協議会」として労働者の福祉の向上に向けてスタートしました。

また、菊池郡市労働者福祉協議会と阿蘇地区労働者福祉協議会は4月20日(日)に合併準備委員会を立ち上げ、再編に向けてのスケジュールなどを決定しました。

## 新理事・監事紹介



▲末長専務理事

第3回総会では理事の一部退任に伴い、3人の理事・監事を補充しました。選任された理事・監事は末長、中熊、島崎の3氏です。



▲中熊英樹理事



▲島崎 真監事

## 2014年度 一般社団法人熊本県労働者福祉協議会理事会

役職名	氏名	選出団体	備考	役職名	氏名	選出団体	備考
理事長	上田 淳	連合熊本		理事	今村 賢治	連合熊本	
副理事長	田北 尚勝	連合熊本		理事	友田 孝行	連合熊本	
副理事長	手嶋 一弘	福祉事業団体		理事	古庄 栄次	連合熊本	
副理事長	松原 義行	福祉事業団体		理事	田中 広幸	福祉事業団体	
専務理事	末長 孝	県労福協	新任	理事	中熊 英樹	福祉事業団体	新任
理事	佐々木義博	連合熊本		監事	島崎 真	連合熊本	新任
理事	田上 仁	連合熊本		監事	山本 寛	連合熊本	
理事	梶田 秀治	連合熊本		監事	道家 豊	福祉事業団体	

## 吉永さん、園田さん、長い間お疲れ様でした



▲前専務理事  
吉永徹男さん

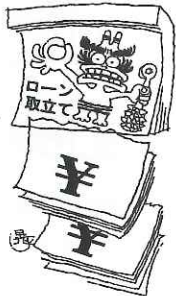
今総会で退任した吉永さんは「5年間の任期中東日本大震災、一般社団法人化、南部労福協の幹事担当と多忙だったが勉強になった」と述懐し、園田さんは監事として「穴の開くほど目を通した」と、それぞれが苦労話をして退任の弁を述べました。



▲前監事  
園田立見さん

## 九州ろうきん熊本支店が消費者教育セミナー 県立湧心館高校の定時制生徒30人を対象に

ろうきん熊本支店は1月17日熊本県立湧心館高校で、すでに社会人として働いている生徒や、就職が決定している定時制の生徒30数人を対象に消費者教育セミナーを開催しました。事前に担当の青木先生と熊本支店の安武次長が入念な打ち合わせを行い、お金のトラブルに巻き込まれないための講座作りのため意見交換を行いました。



当日はまず安武次長から「ろうきんとは？」の説明を行い、まずは「ろうきん」を知ってもらうこと、次にお金にまつわるトラブルをビデオを見ながら学習しました。

内容は「カードショッピングのしくみと付き合い方」「安易な延滞によるブラックリスト登録、特に携帯電話の分割払い」、そして「多重債務に陥らないための方法と、多重債務に陥った時の解決策」、その後「マネートラブルにかつ」の内容を紹介しました。

質問コーナーでは、カードの解約方法や万が一トラブルに巻き込まれた際の相談先などの質問も出て、有意義なうちに講義を終了しました。

社会人として働いている生徒、これから就職する生徒にとっても興味のある内容であり、今後の生活に役立つセミナーであったと思います。

また、次年度以降の開催要望を受けるなど、先生・生徒からも好評であったことから、今後も毎年継続して開催していきます。

## 一般社団法人 熊本県労働会館 自主文化事業 稲田介護福祉士「簡単にできる家庭の介護」教室

熊本県労働会館では、毎年1回自主文化事業として公開講座を行っています。今年は、3月25日午後6時から当会館で、「簡単にできる家庭の介護教室」をテーマに開催しました。「介護」をテーマにしたのは、押し寄せている高齢社会の中で、どこの家庭でも起こり得るからです。開催にあたっては、事前に会館周辺の家庭へのチラシ配布や会館玄関に案内の立て看板を設置して呼びかけました。

講師には、これまで介護関係の指導に携わってこられた自治労特別執行委員の稲田富貴子介護福祉士を招いて、講義と実技指導を受けました。実技では、



▲稲田富貴子さん

例えば、寝たきりの人の起こし方、服の着替え、シャンプーの仕方、おむつの仕方、車いすでの移動などについて、介護のコツを実技を交えて分かりやすく指導していただきました。

参加者は15人でやや少なめでしたが、「意外と簡単にできる」という感想が多く、充実した講習でたいへん勉強になりました。稲田様には厚くお礼申し上げます。

# 噴煙

今年の春闘は異例であった。安倍総理自らが労使に対して賃金引き上げを要請した。結果、大企業については賃金引き上げや、ボーナスも要求に対して満額回答するところも多かった。しかし、中小零細企業はそれどころではなく、苦しい経営をよぎなくされている■一方、2000万人近いとされる非正規雇用の労働者の賃金・労働条件には目もくれないし、正規労働者についても、労働の規制緩和で企業がいつでもはした金で解雇できる制度をつくらうとしている。ここに安倍総理の腹黒さが表れている■ア



安倍総理はオレたち  
非正規雇用労働者の  
ことは眼中にないのだ

ベノミクス（安倍内閣の経済政策）で、勤労者の賃金も上がり、消費税を8%にしても消費は伸びているというイメージをつくり出そうと演出している■安倍総理は毎月1回、東北の被災地を激励で訪れるが、これも演出にすぎないし、国会答弁でも地方の訪問先でも、やさしい分かり易い言葉や表現に徹している。支持率を下げないための演出だ■しかし一方では福島原発事故が未だ収束していないのに、五輪招致のために安全だと国際社会に発信したり、トルコなどには原発を輸出するなどの姿勢をアピールする。集団的自衛権の行使容認についても、現憲法を改正しなければできないことなのに、解釈改憲をおこない、内閣の責任でやるという■演出を巧みにしながら、国民の支持を取り付け、日本の進路を右旋回させようとしている。安倍総理の腹の内を見抜かないと大変な社会になる。

どなたでもお気軽にご利用できます

一般財団法人

# 熊本県労働会館

〒860-0976 熊本市中央区九品寺1丁目17-9  
TEL(096)362-1201 FAX(096)362-1203

貸会議室

宿泊施設

パーティー



- 研修、団体やサークルなどの会議
- パーティーや各種会合、打ち上げなど
- 工事関係者、病院見舞いや付添いなど  
長期滞在の宿泊にもご利用できます
- 車いすの方もご利用OK、トイレ完備

労働会館はいつでもご利用できる施設です。  
お気軽にお問い合わせください。

医療法人社団  
熊本労安会

## 秋津レークタウンクリニック

いのちと健康が  
なによりも大切にされ  
一人ひとりが  
かけがえのない  
存在として尊重される  
そんな医療と社会を  
めざしています

■ 診療科目/内科、小児科、リハビリテーション科、居宅介護支援事業

- 理事長/木村孝文
- 院長/山口秀樹
- 入院/無
- 駐車場/有

受付	午前	月曜日～土曜日/9:00～12:00
	午後	月曜日～金曜日/2:00～6:00
		土曜日/1:30～3:00
	※ただし、木曜の午後と土曜日の午後は 鍼灸はお休みです。	
	休診日/日曜日・祭日	

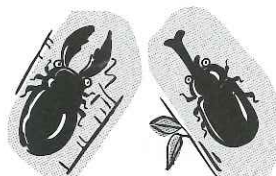
〒861-2105 熊本市東区秋津町秋田3441-20 ☎368-6007

ユニオントラベル熊本からあなたへ

夏休みにいこう!

親子で体験! 本格ロクロとカブトムシ取り

出発日:2014年7月20日(日)



大人 **7,500円** (税込)  
小人 **6,000円** (税込)

お子様には、カブトムシまたはクワガタ1匹つき。  
ロクロで作った作品は後日お渡しします。

最少催行人員 30名 ※添乗員同行します。  
旅行代金に含まれるもの  
※往復バス代、高速道路代、昼食代、体験料

8:30出発

熊本交通センター === 高速道路利用 === 見学 グリーンパークえびの === 陶芸体験・昼食 ===

工場見学・ショッピング  
パルパレープラハ&GEN === 高速道路利用 === 熊本交通センター

18:45頃

お問い合わせは



生協 法人 ユニオントラベル熊本

TEL(096)371-2022  
FAX(096)363-2866

熊本市中央区九品寺1丁目17-9 熊本県知事登録2-34号 総合旅行業務取扱管理者 松永裕子

## 編集後記

1961年に熊本県労福協が発足し、今日まで進めてこられた諸先輩方の運動を、さらに前進をさせるために、各役員と会員組織の皆様のご協力を得ながら責務を果たしていく所存です。

さて、近年における勤労者を取り巻く労働環境は非常に厳しいものがあります。メンタル疾患の増加は、その一部の現象ではないかと思えます。過度な競争の中で利益や効率化を第一義とする考え方が、結果として非正規労働者の増加や低賃金化を招き、社会のあらゆる部分で歪みが生じていると感じています。しかし、このような時代だからこそ、安心して暮らせる豊かな社会を目指し、会員組織と各事業体を中心となって、未組織を含めた勤労者福祉向上のために力を結集しなければならないと思えます。私も微力ながらその役割を担っていきたいと思えます。今後の活動に対する皆様のご協力をよろしくお願いいたします。(末長 孝)